

令和3年3月25日

鴨川市立国保病院
病院長 林 宗寛

鴨川市立国保病院における新型コロナウイルス感染者の発生状況について

当院における新型コロナウイルス感染症の発生に関する経過及び対応等について、お知らせいたします。

【経過】

3月21日（日） 入院病棟で勤務する職員3名と入院患者1名の計4名が、新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明。

3月22日（月） 3月21日（日）に感染が確認された4名の濃厚接触者6名と同病棟の入院患者15名の計21名について、安房保健所によるPCR検査を実施した。

その結果、新たに入院患者2名の感染が確認された。
これにより当院における感染者は、計6名となりクラスター（集団感染）の発生が確認された。

3月23日（火） 外来職員全員の陰性を確認した。

3月24日（水） 残りの病院職員及び入院患者全員の陰性を確認した。
（検査者数の累計：170名（陽性6名、陰性164名））

【対応】

安房保健所、当院感染対策委員会の指示のもと、引き続き濃厚接触者の評価を行ってまいります。

なお、外来診療については、3月24日から通常どおり行っています。

このたびは、市民の皆様にご心配・ご迷惑をおかけ致しました。

院内では、引き続きマスクの着用やアルコールによる手指消毒など、感染防止対策を徹底してまいります。